

平成27年度12月補正予算の概要

イノシシなどによる農業被害が急増しているため、捕獲対策や侵入防止柵の設置などを10年計画で進めるほか、入所児童の増加等に伴う保育所運営費の追加など、緊急を要する経費について補正予算を編成しました。

【補正予算の規模】

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	計
一般会計(第3号)	31,209,193	227,820	31,437,013
介護保険特別会計(第2号)	6,593,090	1,380	6,594,470
後期高齢者医療事業特別会計(第1号)	1,044,000	2,015	1,046,015
水道事業会計(第1号)	2,664,854	△27,482	2,637,372
収益的支出	1,936,554	△27,482	1,909,072
下水道事業会計(第1号)	5,021,428	△167,844	4,853,584
収益的支出	2,748,953	△6,173	2,742,780
資本的支出	2,272,475	△161,671	2,110,804

【補正予算の主な内容】

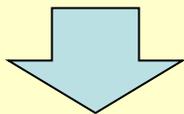
事業名	予算額
☆ 選挙権年齢の引下げに伴うシステム改修	175万円
☆ デイサービスセンター志染の改修に向けた設計	750万円
○ 入所児童の増加等に伴う保育所運営費の追加	1億5,340万円
☆ イノシシなどによる農業被害の対策	1,000万円
○ 地域の農業を守るための活動への支援	1,303万円
☆ 市内バス交通一律運賃制の補てん	1,400万円
☆ 地元出身の書家「上田桑鳩」氏の作品の常設展示	250万円
☆ 文化会館の設備改修	250万円
市立共同作業所の指定管理	(債務負担限度額) 6,000万円

☆：新規事業、○：拡充事業

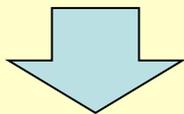
公職選挙法の改正に伴い、選挙権年齢が18歳に引き下げられることになったため、選挙人名簿の管理システムを改修し、平成28年度から運用を開始します。

【スケジュール】

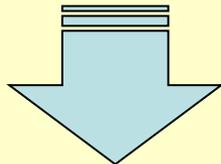
平成27年6月 改正公職選挙法 成立



平成27年度中 選挙人名簿システム改修



平成28年6月 改正公職選挙法 施行



以降の選挙時に18～19歳の方も選挙人名簿に登録され、投票できるようになります。

【改修内容】

- ・ 選挙人名簿調製システム改修 130万円
- ・ 期日前投票システム改修 45万円

※今年度中に改修する場合、費用の半額は国から補助金が支払われる。
※今年度内に改修を完了し、来年度の改正公職選挙法の施行に備える。



デイサービスセンター志染は、平成8年の開設以来19年が経過し老朽化しており浴室も狭いため、浴室・脱衣室の改修、空調等の設備機器の更新、段差解消などの改修及び利用者のみならず地域の皆様との地域交流スペースの設置なども含めた改修工事を行うための設計に着手します。

【現状】

- ・開設から19年が経過し、空調設備や給湯機器の更新時期となっている。
- ・現在の利用者数に対して浴室が狭く、不便をけている。
- ・地域住民との交流スペースがない。



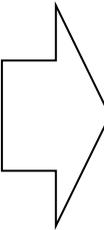
デイサービスセンター志染



浴室が狭い



室内に段差がある



改修工事を実施

【工事内容】

地域交流スペースの設置、浴室・脱衣室の改修、空調等の設備機器の更新、段差解消など

【スケジュール(案)】

平成28年1月～3月
地元との意見調整・設計

平成28年4月
入札

平成28年6月～平成29年2月
改修工事

平成29年3月
オープン準備

平成29年4月
オープン(予定)



【予算額】

設計委託料 750万円
改修工事費は28年度に予算化(予定)

事業名

入所児童の増加等に伴う保育所運営費の追加
(こども未来部就学前教育・保育課)

事業費:1億5,340万円

各保育所の環境整備・保育料の50%軽減などにより、入所児童が増加する見込みとなったことや、保育士処遇改善加算額等の新設による給付費の単価増のため、私立保育所への運営費を追加します。

入所児童の増加

- ①保育料の50%軽減による入所希望者増
- ②保育所緊急整備事業による園舎改修による定員増
- ③児童数に合わせた保育士の雇用、保育室の適正配置

給付費単価の増額

- ①基本保育単価の増額
- ②保育士の処遇改善加算額の新設
- ③規模や開設曜日による調整加算額



年度	支弁額 (千円)	延べ児童数 (人)	
			増減率
H23	927,836	13,854	-
H24	943,918	14,255	2.9%
H25	994,417	14,870	4.3%
H26	1,069,821	15,769	6.1%
H27決算見込	1,349,379	17,750	12.6%
H27当初予算	1,195,976		
補正額	153,403 千円		

日本一の山田錦の産地である本市の農業を守り、急増しているイノシシなどによる農業被害を防止するため、捕獲対策及び被害防止対策を進めます。

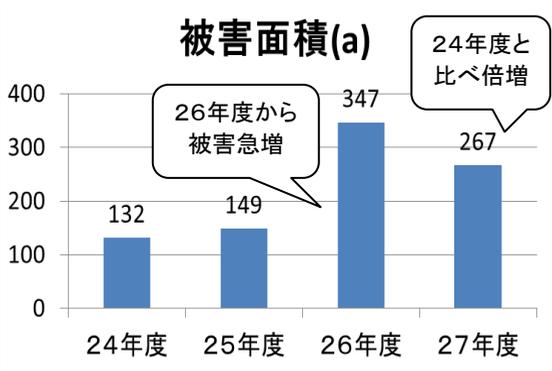
イノシシ撃退10年大作戦!!

1. 三木市の現状

(1) イノシシによる被害状況と捕獲頭数

年度	被害箇所数	被害金額(万円)	捕獲頭数
H24	12	19	92
H25	17	64	65
H26	39	100	122
H27	75	134	(※) 54

※9月末現在



(2) 侵入防止柵設置状況

柵設置必要距離約290km(※)のうち62km(21%)で電気柵(補助)を設置済

地域名	必要距離※(km)	設置済距離(km)	設置率(%)
三木	26	0	0
別所	27	3	11
三木南	8	0	0
志染	52	2	4
細川	22	5	23
口吉川	43	13	30
吉川	112	39	35
合計	290	62	21

※地図の上で計測した距離

2. 近隣市の対応状況

柵設置と狩猟免許の助成状況(平成27年度)

三木市は迅速な対応が可能な柵設置市単独事業を実施してきましたが、その他の事業については近隣市に比べて対応が遅れています。

市名	柵設置助成		狩猟免許取得費等助成
	国庫補助事業	市単独事業	市単独事業
神戸市	○	×	○ (上限85,000円)
三田市	○	○ (補助率:電気柵1/2、金網柵2/3)	○ (上限8,000円)
加東市	○	○ (補助率:30%)	○
小野市	○	×	○ (上限10,000円)
三木市	×	○ (補助率:1/2)	×

(○:実施している ×:実施していない)

3. これからの三木市の施策

【市の方針】

- ① 国の補助金額は限られている(県内各市町平均1,200万円/年)ため、その補助金を活用して対策を実施するとなると10年間程度を要するとともに、地元集落の負担の平準化をも考慮し計画期間は10年とします。
- ② 被害防止対策は広域的に実施することでより大きな効果が得られること。併せて、国の補助採択においては集落単位を要件としていることから、柵の設置は集落単位とします。
- ③ イノシシなどを寄せつけない対策とイノシシの数を減らす対策をあわせて実施することで被害を防止します。



財政フレーム (平成27年～36年)

総事業費		国・県補助金	市(一般財源)	地元集落の負担金	
2億6,000万円		1億2,200万円	9,700万円	4,100万円	
内 訳	柵設置 助成	国庫補助事業 (1億7,300万円)	1億2,200万円	3,500万円	1,600万円
		市単独事業 (5,000万円)	—	2,500万円	2,500万円
	檻購入	市単独事業 (700万円)	—	700万円	—
	罨購入	市単独事業 (1,500万円)	—	1,500万円	—
	免許取得 助成	市単独事業 (1,500万円)	—	1,500万円	—
			3,700万円		

イノシシなどを寄せつけない対策

(10年間で2億2,300万円)

・侵入防止柵の設置により被害の防止を図ります。

新規

【金網柵設置国庫補助事業】(1億7,300万円)

(集落単位の設置)

- ・業者施工の場合⇒集落負担:15%
- ・集落施工の場合⇒集落負担:0%
(市が材料を購入し、集落へ提供)

※ 平成27年度の国庫補助申請受付は終了しているため、平成28年度当初予算から措置



拡充

【電気柵等設置市単独助成事業】(5,000万円)

(うち12月補正:500万円)

(集落単位の設置)

集落単位でイノシシ等の侵入を防止する柵を設置する場合に、設置費用の1/2を補助します。

柵が邪魔...

集落負担:1/2、上限:なし
※ 10年間で総額5,000万円



イノシシの数を減らす対策

(10年間で3,700万円)

- ・檻(おり)、罠(わな)を購入し、猟友会の捕獲力をアップします。
- ・狩猟免許取得費の助成により猟友会会員の増加を図り、捕獲体制を強化します。

拡充

(檻、罠は、猟友会三木、美囊支部に支給)

【イノシシ捕獲用檻購入費】(700万円)

新規購入53基+既所有47基 (うち12月補正:400万円)
=合計100基

- ※ 初期に100基設置し、後年は破損分の更新に充てる。
- ※ 10年間で総額700万円



拡充

【イノシシ捕獲用罠購入費】(1,500万円)

捕獲用罠を毎年200基購入 (うち12月補正:100万円)
※ 10年間で総額1,500万円

新規

(助成対象は猟友会三木、美囊支部会員)

【狩猟免許取得費等助成】(1,500万円)

狩猟免許取得費用、狩猟者登録費用、猟銃所持許可取得費用を助成、上限:85,000円
※ 平成27年度の更新時期は終了しているため、平成28年度当初予算から措置

事業名

地域の農業を守るための活動への支援(豊かなくらし部農業振興課)

事業費 : 1, 303万円

地域資源(農地、水路、農道、ため池等)の保全・向上を図るため地区協議会が行う活動を支援するため、交付される多面的機能支払交付金(農地維持支払、資源向上支払)について、すでに採択された地区に加え、新たに11の地区に交付します。

○ 農地維持支払 106万円

(採択済) (新規採択)
92地区+1地区=93地区

【対象組織】 1 地区協議会

【対象活動】
・農地のり面の草刈り、水路の泥上げなど
地域資源の基礎的保全活動

○ 資源向上支払 1, 197万円

(採択済) (新規採択)
51地区+11地区=62地区

【対象組織】 1 1 地区協議会

【対象活動】
・水路、農道、ため池の軽微な補修など
地域資源の質的向上を図る共同活動
・農業施設の長寿命化のための活動



※農地維持支払、資源向上支払の交付要望があった地区協議会はすべて採択されることとなります。

○ 交付金の流れ

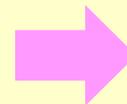
国
(国費50%)



県
(県費25%)



市
(市費25%)

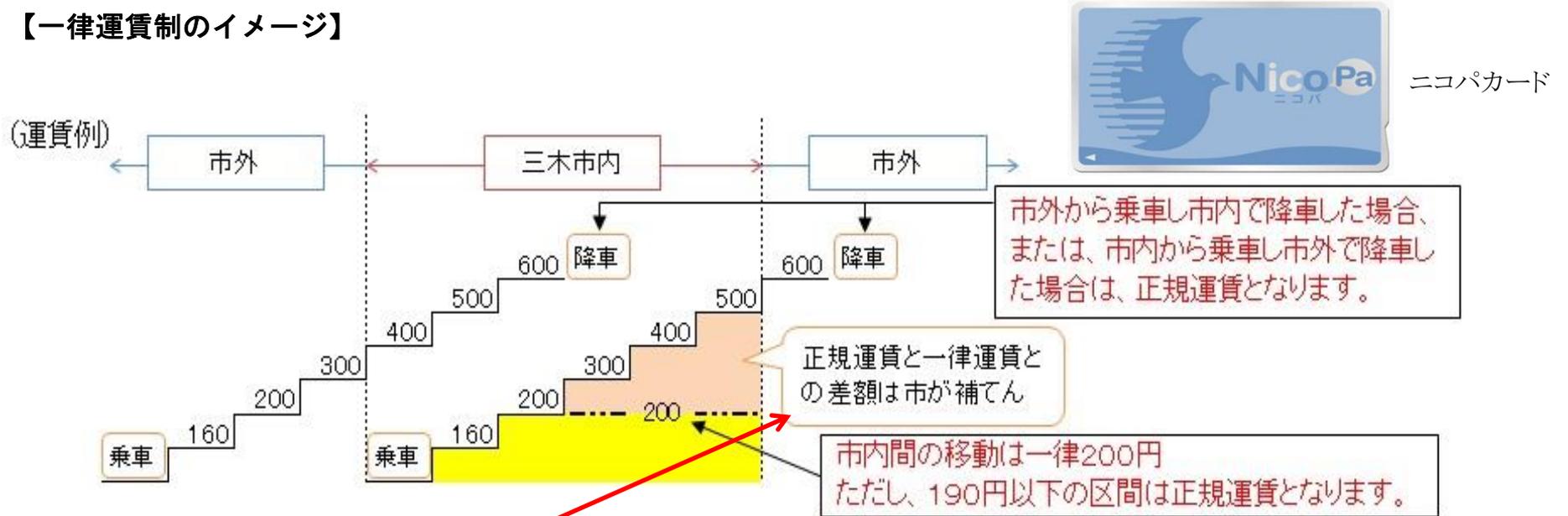


各地区協議会

平成27年10月からの三木市バス交通の見直しによる「一律運賃制」の導入に伴い、「市民生活バス路線運行補助金交付要綱」に基づき、正規運賃と一律運賃との差額相当額について、運賃補助金としてバス事業者に交付します。

平成27年10月1日～ 市内バスの「一律運賃制」の導入
 「ニコパカード」の利用により市内間移動のバス運賃が原則一律200円に

【一律運賃制のイメージ】



平成27年10月～28年3月分
1,400万円

三木市がバス事業者に補助金を交付

交付時期 平成27年10月～12月分・・・平成28年1月下旬
 平成28年 1月～ 3月分・・・平成28年4月下旬

文化会館の設備で老朽化している中央監視装置及び大ホール音響制御機器の修理を行い、安定した施設の運営を行います。

緊急修繕箇所

①中央監視装置制御機器修理

ホール空調、受電、吸排気、受排水の操作・制御を行うパソコン及びソフトウェアが制御不能になる事案が発生しており、緊急性を要する。



②大ホール音響制御機器修理

音響設備構成機器(プロセッサー)が使用中に突然雑音が入る現象が発生しており、公演などに支障をきたし、ホール運営に影響を与える。

※プロセッサーとは、電気信号を加工して効果を加え、音響機器における要となる機器。



運営に影響が出る故障機器の修理



安定した運営

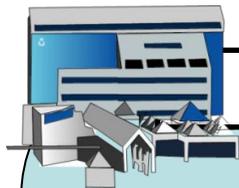


事業名

地元出身の書家「上田桑鳩」氏の作品の常設展示（教育企画部文化スポーツ振興課）

事業費：250万円

前衛書の先駆者であり、書の芸術性を高めたことにより世界的にも顕著な地元出身の（書家）上田桑鳩氏の市所蔵の作品をみつきいホールで常設展示し、広く市民の皆さまに紹介します。



三木市役所みつきいホール

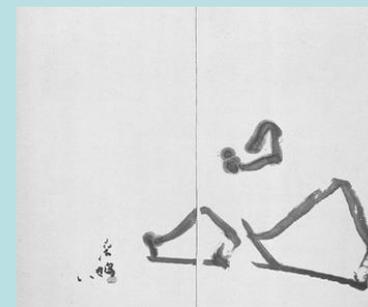
上田桑鳩作品の展示スペースを新設



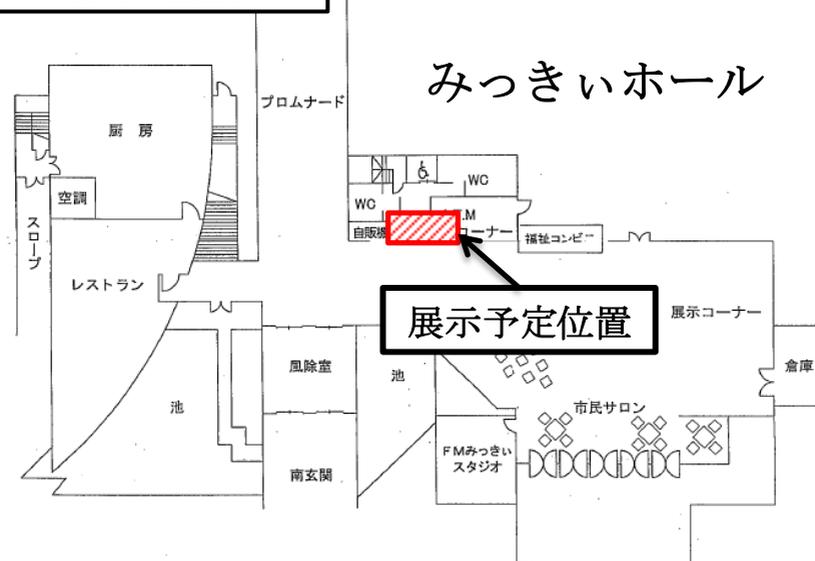
(イメージ)

郷土の偉人を顕彰し、広く市民の皆さまに紹介

上田桑鳩氏と作品



設置場所



事業名

市立共同作業所の指定管理(健康福祉部障害福祉課)

事業費:6,000万円(債務負担)

市立共同作業所の今後5年間(平成28年度から32年度)の指定管理料について、職員の雇用の安定性を図るため6,000万円に設定します。

1 「三木市手をつなぐ育成会」を継続して指定管理候補者とした理由

- ① 当該施設は、三木市手をつなぐ育成会の要望により開設したこと。
- ② 障がい者の特性を十分理解・把握しており、きめ細かなサービスが期待できること。
- ③ 地元の理解と信頼があり、地域との連携が図られること。



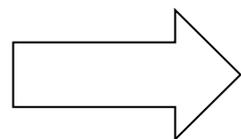
じゃがいもの家

2 指定管理料について

前回(H23~H27)

【指定管理料】
5年間総額 4,300万円
[1年当たり860万円]

【職員1人当たりの平均給与】
年間350万円



指定管理料を
年間340万円
プラス

次回(H28~H32)

【指定管理料】
5年間総額 6,000万円
[1年当たり1,200万円]

【職員1人当たりの平均給与】
年間373万円(+23万円、+7%)

【給与アップに必要な額(年間)】
23万円×職員15人÷340万円
⇒職員の処遇改善と職場定着を図る



三木共働作業所

市内公立の障がい者
支援施設の5年間(H22
~H26)の平均給与増
加率(7%)と合わせる